

タスマニアの大自然を 楽しむキャラバン 2024



クレイドルマウンテン(2019撮影)

★期 間：2024年12月8日(日)～
12月15日(日)

★現地活動費：458,000円(現時点)

★航空代金並び各地空港税等諸費用は含みません。

★募集人員：8名(最少催行6名)

★今回は数名で同じロッジに宿泊し、シングル扱いが出来ない時もあります。部屋割りなどご協力をお願いいたします。

日本での忙しさを忘れて、タスマニアならではのゆっくりと過ぎていく時を楽しみましょう。

<Mt.Cradle とダブ湖>

左上の写真は、ダブ湖からクレイドル山を望んだもので前回のツアーで撮影したものです。天気にも恵まれればまさに絶景を楽しむことができます。今回はダブ湖の湖畔を初夏の草花を楽しみながらゆっくりハイキングします。まさに「訪れた人だけが満喫できる展望」を堪能していただきます。また、日没後ブッシュの中に現れるウオンバットなど野生の動物を目のあたりに観察することもできます。

<北部の町バーニーでペンギンの観察>



タスマニアの北部に位置するバーニーはヨーロッパスタイルの雰囲気醸し出してる町で、シングルモルトウイスキーなどが地元で作られる地域としても有名で、古き良き時代の歴史を感じさせてくれ町の一つです。

また、自然散策の途中では野生のカモノハシに巡り合うこともあります。さらに夕暮れ時になると、子どもが待つ巣に餌を運ぶフェリアペンギンに出会います。

※交通機関や現地の事情により実施日や活動内容が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※現地活動費は為替レートの変更により変動することがあります。予めご了承ください

	日にち 2024年	スケジュール(予定)	食事
1	12月8日 (日)	羽田発(QF080,21:20発)～メルボルン経由で現地に向かいます。(中能も同行いたします)	機
2	12月9日 (月)	メルボルン到着(07:45)、乗り換え(QF1513、10:45発)ロンセストン空港到着(11:50)空港にてガイド石川さんと合流。 途中で。夕食の買い出し後、クレイドルへ。(到着後) *1500年の歴史を持つレインフォレストから草原の草花を楽しむスピニートラック散策(約2時間)を予定しています。 *日没時間に野生のウオンバットを観察(クレイドル泊)	機 F D
3	12月10日 (火)	*皆で手作りしたお弁当をもって *ダブ湖周遊サーキットの散策(1周6.1KM、約3時間) *夕食は材料を購入し、皆と一緒にBBQ(クレイドル泊)	B L D
4	12月11日 (水)	*朝、クレイドルを出発、タスマニア北部の町バーニーへ。 *野性のカモノハシが息するリザーブ保護区にてカモノハシを探しながら散策を楽しみます。ランチは保護区にて *夕食は自由食。夕食後、ホテル前のビーチにて野生ペンギンが海から上がってくる様子を観察します。(バーニー泊)	B L F
5	12月12日 (木)	*朝:ホテルにて。*タスマニア北部の小さな国立公園ナラウインタブにて、野鳥観察小屋を経由し標高114mのアーチャーノブへハイキング復路はベーカーズビーチを歩きビジターセンターまで戻る4時間コース(休憩込み) 夕食:自由食:シーフードレストランにて(デボンポート泊)	B L F
6	12月13日 (金)	*朝 ホテルにて。 *この日はタスマニアの州都ホバートまで観光をしながら南下します。途中、ペンギンの名のついた町Penguinやロスの村へ立ち寄りましょう。ランチはロスのパン屋さんにて名物のホタテパイを(当日の販売状況次第)夕方、ホバートへ到着 *夕食は自由食、久しぶりの日本食を(ホバート泊)	B F F
7	12月14日 (土)	*朝食 サラマンカにて(ご自由に) *この日は土曜日恒例のサラマンカマーケットが開かれておりますのんびりとタスマニアのお土産をみたり、地元の雰囲気を楽しみましょうその後、復習をかねてタスマニアの動物を間近に見ることができる野生動物保護公園を訪問 *夕食はタスマニアビーフを楽しみましょう(ホバート泊)	F F D
8	12月15日 (日)	ホバート発(QF1290、06:00発)メルボルン着(07:20) メルボルン発(QF079、09:25発)成田着(17:40) 通関後解散。	機

①食事は。機:機内食。B:朝食、L:ランチ、D:夕食、Fは自由食となります。

②現地でのチップや交流会等共通費としてお一人様5,000円お預かりいたします。(帰国後清算します)

③現時点でのエア代金は200,000円くらいですが、為替レートの変更により変わることもありますので、予めご了承ください。

④オーストラリアはVISA(ETAS)申請料が2,000円、燃油や各地空港税は別途かかりますので予めご了承ください。

※現地活動費は2024年3月現在の為替で計算してありますので、為替が極端に高騰した時にはご協力をお願いすることもありますのでよろしくお願ひします。

<タスマニア大自然を楽しむ今回の楽しみどころ>

<夏の花が満開のクレイドル・マウンテン周辺のハイキングをのんびりと楽しみます>

*タスマニアには約 1500～1600 種の植物が自生していると言われています。更にそのうち約 1/3 がタスマニア固有の植物だそうです。12 月になれば初夏の代表、真っ赤なタスマニアワラタが咲き始め、ワイルドフラワーを観察するベストスポットは、何といってもクレイドルマウンテン・レイクセントクレア国立公園です。のんびりと散策を楽しみましょう

<野生動物とたわむれる、小型カンガルーワラビー・に会えます>

*タスマニアの森に住むワラビーは、ベネツワラビー（アカキビワラビー）とタスマニアンパディメロン（タスマニアアカビヤブワラビー）の 2 種類。ベネツワラビー（右写）はオーストラリア大陸の東海岸からタスマニア島にかけて生息していますが、タスマニアの固有種です。ホバートの住宅街からレインフォレストまで、彼らの生息域は広範囲に渡ります。タスマニアを訪れた人々が、必ず目にする最もポピュラーな動物だと言えるでしょう。

<愛嬌たっぷりのタスマニア・デビルと出会えます>

*タスマニアデビル（学名: Sarcophilus harrisii）は、オーストラリアのタスマニアにしかいない肉食動物で、フクロアナグマとも呼ばれています。闇のなかから聞こえる不気味な鳴き声が「悪魔の声」のようだということから「デビル」と呼ばれていますが、実際にはとても愛嬌のあるかわいい動物です。1990 年代には 10 万頭いたと言われています。しかし、最近の調査ではその数は 3 万頭前後に減っていると言われており、保護活動が盛んにおこなわれています。今回は、野生動物保護公園を訪問して、じっくりと観察する予定です。うまくいくと直接接触してもらえるチャンスもあるそうです。



（写真提供 AJPR 提供）タスマニアワラタ



ロッジの前庭に出てくるワラビー。



愛嬌たっぷりのタスマニアデビル

====タスマニアの大自然を 楽しむキャラバンツアーの申し込みに当たって====

■初めに

この企画はタスマニア自然散策交流企画（中能）の個人企画となりますので、その点をご理解の上お申し込みをお願いいたします。

なお、海外旅行保険などは必ずご加入いただきますよう重ねてお願いいたします。（詳細は後日ご案内させていただきます）

■現地活動費用に含まれるもの

日程表に記載された、現地での団体行動中の移動のための乗り物料金、オプションを除く観光料金、ツインルーム宿泊料金、サービス料金、日程に記載されている食事代、視察・通訳料金、随行員費用。

■現地活動費用に含まれないもの

電話代などの個人的費用、現地へのお土産代、傷害、疾病に関する医療費、シングル部屋の使用料金、飲み物・自由食の代金、フリータイム、オプションの代金。現地までの往復航空券、旅券印紙代渡航手数料、日本の空港をはじめ各地空港施設使用料、航空保安税、日本国内における自宅から成田空港までの交通費。ETA 申請手数料

■申し込み方法

申込書に必要事項をご記入の上、タスマニア自然散策交流企画（中能孝則）へ申し込んでください。

その際申し込み金 ¥20,000（現地費用に充当）が必要になります。申し込み金をいただいた時点でこの視察への参加が成立するものといたします。なお、残金は 10 月末日までに下記の口座へお振込みください。

<振込先>

銀行名 **みずほ銀行 普通預金 日野支店**
店番号 **270**
口座番号 **1571706**
加入者名 **ナカヨク タカノリ**

※どこの銀行からでも振り込むことができます。

■取り消しについての払い戻し

お客様はいつでも次に定める取り消し料をお支払いいただいて今回の契約を解除することができます。
ツアー開始日の。

60 日前～29 日前……参加費の 10%

30 日前～14 日前……参加費の 30%

13 日前～04 日前……参加費の 40%

3 日前～前日 ……参加費の 50%

出発日当日 ……参加費の 100%

■実施人数

参加者が 6 名に達しない場合は今回のツアーを中止することがあります。その場合は、**2024 年 10 月末日**までにご通知いたします。

■お問い合わせ

この事業はタスマニア自然散策交流企画 代表：中能孝則が担当しています。往復の航空券の手配や、活動内容並びにオプションの相談等がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

■往復の航空券の手配について

中能は、現地までの往復航空券を（株）ヴィエック・インターナショナル（VIEC）に手配していただいています。現地空港での手続きなどをスムーズにするためにも、是非ご利用下さい。ご希望される方は申込書にご記入いただければ航空券の手配をいたします。尚、航空券等に関する諸費用は（株）ヴィエック・インターナショナルより各自のところに請求が参りますので、期日までに納めてください。

（2024 年 4 月 1 日作成）

<お問い合わせ先>

タスマニア自然散策交流企画 代表：中能孝則

Tel : 090-5558-1440

〒191-0053 東京都日野市豊田 4-42-56 Fax.042-584-6225

協力：(株)ヴィエック・インターナショナル(VIEC)

Tel : 03-5347-2288

タスマニア旅行のパイオニア - AJPR